

2006年4月26日

株式会社クラレ

欧州における PVB フィルム生産設備の能力増強について

当社は、PVB（ポリビニルブチラール）フィルム（商標＜Trosifol＞（トロシフォル））の欧州を中心とする需要拡大に対応するため、欧州現地法人クラレ スペシャルティーズ ヨーロッパ GmbH（以下、KSE 社（本社：ドイツ・フランクフルト（Frankfurt））の PVB フィルム生産設備能力を年産 8,000 トン増強し、年産 34,000 トンとすることを決定しました。増強工事は 2007 年 6 月には完了する予定です。

設備増強の概要

生産能力：現状 26,000 トン/年 増強後 34,000 トン/年（+30%の能力増強）

場所 ：トロイスドルフ（Troisdorf）（ドイツ）

投資額 ：10 百万ユーロ

完工時期：2007 年 6 月

当社は、2004 年 12 月に PVB フィルム事業をドイツ HT Troplast（トロプラスト）社から買収し、KSE 社にて原料 PVA（ポリビニルアルコール）樹脂から PVB 樹脂、同フィルムに至る一貫体制を確立し、“酢ビ・ポバール系事業”のダウンストリーム展開を強化しています。

PVB フィルムは、当社が 1958 年に世界で初めて工業化した PVA 樹脂を原料として作られる PVB 樹脂をフィルム化したものです。PVB フィルムは、その強力な接着性と優れた透明性、高い膜物性などの特長を生かし、ガラスが衝撃を受けても大きく破壊されにくくし、破壊された場合でも飛散を防止する合わせガラス用中間膜として、建築用窓ガラス、自動車フロントガラス分野などで広く用いられています。

クラレグループは、合わせガラス用中間膜の生産・開発・販売において世界の約 14%のシェアを持ち、特に欧州の建築用途においてはリーディングカンパニーの位置にあります。

今後とも当社は、ユーザーと密着した開発体制を強化し、市場のニーズに十分に対応できる新製品の開発、新市場の創造に努め、PVB フィルム事業の強化・拡大に注力していきます。

KSE の会社概要

社 名 : Kuraray Specialities Europe GmbH

資本金 : 2,000 万ユーロ (*クラレヨーロッパ社 100%出資)

社 長 : Dr. Gerd Lepper (ゲルド・レPPER)

本 社 : ドイツ フランクフルト

事業内容 : PVA (ポリビニルアルコール) 樹脂、PVB 樹脂・フィルムの開発・製造・
販売

生産能力 : PVA 70,000 トン / 年・PVB 20,000 トン / 年・PVB フィルム 26,000 トン
/ 年

従業員数 : 約 500 名

*クラレヨーロッパ社 (Kuraray Europe GmbH) : クラレ 100%出資の欧州統括会社

PVB フィルム事業の概要

所在地 : ドイツ トロイスドルフ (Troisdorf)

事業所 : ドイツ、ロシア (生産子会社)、米国・マレーシア・インド・ウクライナ (販
売子会社)

この件についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

(株)クラレ CSR・IR広報室 (東京)小山・河村 TEL 03-6701-1072

(大阪)鶴崎 TEL 06-6348-2264

GERMANY

